

第 29 回名古屋大学下宿用品リユース市

# 企画書

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

2023 年 10 月 13 日作成

## はじめに

名古屋大学で開催されてきたリユース市は、今年度で29回目となります。例年、豊田講堂をお借りして行って参りましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、第25回、第26回は中止、第27回、第28回はオンライン開催となりました。

社会に目を向けますと、徐々に元の生活様式に戻りつつも、キャッシュレス決済、EC市場の拡大など、新しい生活様式の浸透を感じます。授業でもレジュメを pdf 配布のみにする先生も多く、オンライン化が進みました。

一方、依然として新型コロナウイルス感染のリスクは残り、ここ数年流行していなかったインフルエンザをはじめとする様々な感染症も流行しています。

このような時代の流れに合わせ、今年度のリユース市も、ただ対面開催の復活を目指すだけでなく、コロナ禍を通じて得られたオンライン開催のノウハウを活用し、より感染リスクの少なく効率的な形式での開催を目指します。具体的には、1 回目の抽選にはフォームを活用し、残りは対面で行います。これにより、家具家電を手にとって確認できるという対面開催の利点と、接触が少なく効率が良いというオンライン開催の利点のどちらをも生かすことができると考えています。

今年度は新たな開催方法を模索することになりますが、これまで以上に新入生の方々をはじめ、地域の方々に利用していただける活動となるよう計画を進めます。そして、リユース市を通して、環境負荷の低減や地域レベルでの SDGs 達成に貢献できるよう取り組んで参ります。リユース市は名古屋大学・卒業生をはじめとした皆様のご協力のもとに成り立っています。今年度もリユース市開催へのご協力をよろしくお願いいたします。

第29回名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会 代表  
石原 彩香（農学部2年）

## 目次-----

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| I. 概要            | VII. リユース市当日      |
| II. リユース市の目的と目標  | VIII. 個人情報の取り扱い   |
| III. 開催までのスケジュール | IX. 自然災害・事故発生時の対応 |
| IV. 回収           | X. 予算             |
| V. 事前抽選          |                   |
| VI. 前日準備         |                   |

## I. 概要

名称

第 29 回名古屋大学下宿用品リユース市（略称 リユース市）

主催

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

後援（2019 年度実績・申請予定）

名古屋大学、名古屋市

協力

名古屋大学（施設・設備の提供）

開催日

2024 年（令和 6 年）3 月 31 日（日）

開催場所

名古屋大学豊田講堂

問い合わせ先

名古屋大学下宿用品リユース市実行委員会

愛知県名古屋市千種区不老町 1 名古屋大学学生会館（環境サークル Song of Earth 宛）

reusemarket758@yahoo.co.jp

<https://reuse-nagoya.org/index.html>

## II. リユース市の目的と目標

このリユース市は 28 年にわたって開催され、過去には各種メディアでの掲載や総長表彰の受賞、全学同窓会等の支援事業への採択などを受けてきた。環境問題が大きく取り上げられる昨今、「環境負荷低減のために、下宿用品のリユースを推進する」という目的を変わずに実践してきた当リユース市は「持続可能な開発」への先進的な活動であったといえる。

今年度は、ここ 4 年間中止やオンラインでの小規模開催となってしまういたリユース市を復活させる。さらに、感染リスクをできるだけ減らし、効率と確実さを両立させることができるような方法を模索する。

目標 「対面開催とオンライン開催の両方の利点を生かした開催方法の確立」



### III. 開催までのスケジュール

- 10月 企画書作成、回収日・物品回収数等決定
- 12月 回収告知・広報、各種申請・後援依頼、各種契約
- 1月 回収活動準備、開催告知・広報、回収広報（受付開始）、各種申請
- 2月 回収開始、物品清掃と管理、開催広報、回収広報、希望物品受付開始
- 3月 回収、物品清掃と管理、開催準備、リユース市抽選、物品引き渡し
- 4月 物品引き渡し、反省会、決算・報告書作成

※適宜、ホームページの更新・問い合わせ対応を行う。

### IV. 回収

#### 回収対象者

- ・ 名古屋大学及び大学院の卒業生・在学生・教職員  
（あくまで名古屋大学の卒業生からの回収を想定して広報活動を行う。）

#### 回収対象物品

- ・ 下宿生が使用するのに適した大きさで、再使用に問題がない家具・家電・その他小物。  
（個々の事例に関してはホームページを参照。）
- ・ 目安として、家電は2013年以降に製造されたものを回収対象とする。
- ・ 大型の家具・家電に関しては保管場所の容量の関係上、回収数に上限を設ける。

#### 回収方法

- ・ 学内掲示・研究室へのチラシ配布等を行い、卒業生に物品提供をお願いする。
- ・ 提供希望者から事前にフォームより物品の種類と個数を登録してもらうとともに、写真でそれらの物品の状態を確認する。
- ・ 提供者による第2課外活動共同棟への持ち込み回収を中心とするが、トラック回収を希望する方には自宅に伺い回収する。
- ・ 車で提供に対しては付近のコインパーキング等を利用するよう呼びかけ、大学周辺道路への路上駐車に注意する。

#### 回収日時

- ・ 2月上旬頃から3月上旬頃までとする。
- ・ 原則として、事前に指定した日時に予約制で実施する。但し、提供者の都合が悪い場合は対応可能な範囲で個別に日時を設定する。

#### 物品管理

- ・ 回収した物品は引き渡しまで（2月1日～4月10日）第2課外活動共同棟にて保管する。

- ・ 全ての家具・家電に関して、清掃・点検を実施する。
- ・ 寸法・状態などについて、写真とともにホームページ上に掲載する。

## V. 事前抽選

### 抽選方法

希望物品の受付は、リユース市ホームページ(<https://www.reuse-nagoya.org>)で実施する。当選連絡等必要な連絡はメールを使用する。

### 抽選日程

- |          |            |
|----------|------------|
| 3月1日～16日 | 引き取り希望者募集  |
| 3月17日    | 抽選、当落メール送信 |

## VI. 前日準備

- ・ 当日の運営を円滑に行うため、前日の3月30日に準備をする。
- ・ 運営方法の確認、物品の整理・管理等を行う。

## VII. リユース市当日

### 開催場所

豊田講堂のアトリウムに物品を展示する。開催場所の地図は参考資料①を参照。

### 当日の流れ

- |       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 09:00 | スタッフ集合                        |
| 09:10 | 打ち合わせ、会場準備（テント設営・物品の準備）、リハーサル |
| 10:00 | 来場者誘導                         |
| 10:30 | 開場（受付開始）                      |
|       | －物品の展示・引き渡し－                  |
| 17:00 | （物品がなくなり次第）閉場・片付け             |
| 19:00 | 撤収                            |

### 引き渡し方法

- ・ 来場した事前抽選の当選者には本人確認を行い、物品を引き渡す。
- ・ 事前に引き取り希望者がいなかった物品は展示する。当日引き取り希望者がいた場合、後述する3つのうちいずれかの方法で引き渡す。
- ・ それでも余った物品はホームページ上で公開し、希望者があれば引き渡す。

- ・ 当日持ち帰り、後日引き渡し、後日配送（指定日）によって物品を引き渡す。
- ・ 車での来場者に対しては付近のコインパーキング等を利用するよう呼びかけ、大学周辺道路への路上駐車に注意する。

#### 騒音対策

- ・ 受付で来場者に大きな声で話さないように注意喚起する。
- ・ 近隣住民にリユース市の開催をお知らせするとともに、何かあった際の連絡先を伝える。

### VIII. 個人情報の取り扱い

- ・ 回収・引き渡しの際に取得した住所・氏名・電話番号等の個人情報はその業務に必要な範囲を逸脱して利用しない。また正当な理由なく第三者に開示せず、厳重に管理する。
- ・ 新型コロナウイルス感染症について、要請された場合は保健所並びに大学等関係機関に参加日時を含めた情報を提供する。
- ・ 取得した個人情報はリユース市開催 1 か月後に全て破棄する。

### IX. 自然災害・事故等発生時の対応

#### 新型コロナウイルス感染症等への対策

- ・ 課外活動係から開催中止の指示等があった場合は、指示に従う。

#### 大雨・洪水等の気象災害

- ・ 前日までに大きな荒天が予想される場合は、回収並びに引き渡しを延期とする。
- ・ 実施中、大雨・暴風・洪水警報または特別警報が発令された場合は回収並びに引き渡しを中止するとともに、後述の対応を取る。

#### 地震災害

- ・ 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合は、回収並びに引き渡しを延期とする。
- ・ 実施中、大規模な地震が発生した場合は当該回収並びに引き渡しを中止するとともに、後述の対応を取る。

#### リユース市当日の自然災害発生への対応

- ・ リユース市関係者の安全を確保するとともに避難の手助けを行う。
- ・ 原則として豊田講堂前庭に避難する。
- ・ 名古屋大学・その他行政機関等の指示がある場合はそれに従い関係者を誘導する。
- ・ 避難経路は参考資料②を参照。

#### その他事故

- ・ 事故が発生しないよう、物品の配置・関係者の誘導に十分留意する。
- ・ 事故発生時は救急車の手配等の適切な措置を取るとともに、名古屋大学本部・守衛室に対して連絡を行う。
- ・ その事故の規模・原因等を考慮し、事故後の回収並びに引き渡し継続の可否を判断する。

## X. 予算

- ・ 本事業は非営利に行うものであるから、原則収益を挙げない様にする。
- ・ 事業費用は主に提供者・回収者のカンパ（寄付）でまかなう。なお提供者に対しては、処理費を兼ねて1,000~2,000円程度のカンパをお願いする。
- ・ 物品の配送希望者には1品500円の配送料をいただく。
- ・ 単期収支（②-①）は2018年度-30,538円であり、今年度は0円になるよう努める。

### 収入の部

収入		2023年度予算	2018年度決算（参考）
カンパ	回収カンパ	60,000	74,500
	当日カンパ	20,000	21,450
	その他	-	-
配送料		3,000	3,500
その他収入（利子等）		-	-
小計②		83,000	99,450
前年度繰越金		230,000	286,086
合計		313,000	385,536

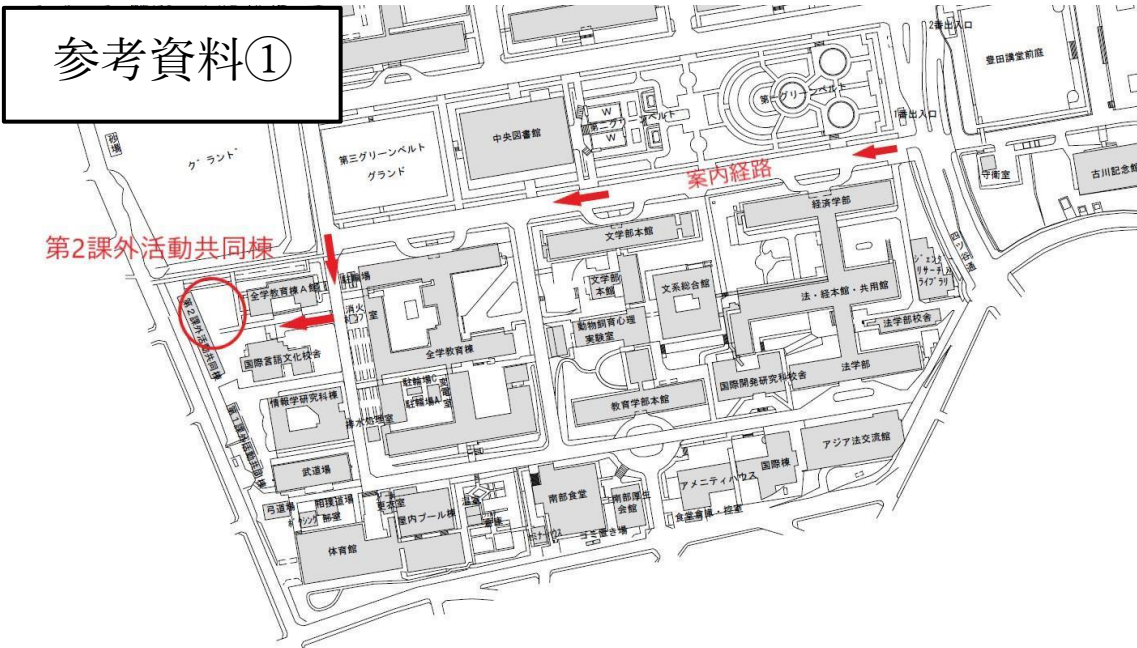
支出の部

支出		2023 年度予算	2018 年度決算（参考）
運送費	レンタカー代	70,000	67,601
	燃料費		
	駐車料金	-	-
消耗品費		1,000	14,524
備品購入費		-	-
通信費		-	5,000
印刷費		500	720
スタッフ補助費		3,500	8,775
HP 維持費		5,000	5,048
保険料		3,000	3,200
物品処分費		-	25,120
広告宣伝費		-	-
小計①		83,000	129,988
予備費		230,000	
次年度繰越金			255,548
合計		313,000	385,536

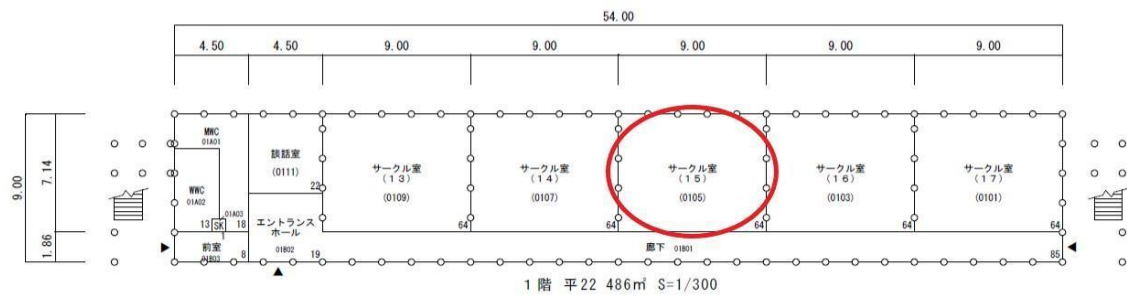
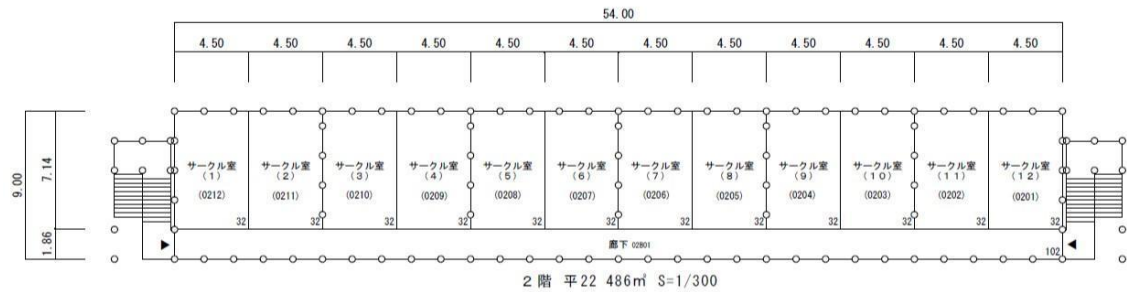


# 保管場所について

保管場所と名古屋大学駅 1 番出口からの経路



## 第2課外活動共同棟 1階 サークル室 (15)



## 避難経路

### 参考資料②

#### 近隣避難場所

地理院地図  
GSI Maps



地理院タイルを加工して作成

#### 一時避難場所

豊田講堂前庭

#### 指定避難所

名古屋市立伊勝小学校、伊勝コミュニティセンター、名古屋大学教育学部附属中学校・高等学校

#### 指定緊急避難場所

名古屋市立伊勝小学校（洪水内水、高潮、土砂）、名古屋市立伊勝小学校グラウンド（地震）、伊勝コミュニティセンター（洪水内水、高潮、土砂）

2018 年度の様子（報告書参照）

参考資料③

